外国債券見通し

情報提供資料
2024年5月13日

マーケットの動き（2024年5月6日～5月10日）

先週の米国国債市場は、前週末比で金利はほぼ横ばいとなりました。
週初は米国雇用統計の下振れなどを背景に、米国金利は低下しました。その後、8日の10年国債入札はやや低調な結果となり長期金利は上昇しましたが、FRB（米国連邦準備制度理事会）が年内2回程度の利下げを実施するとの見方が強まると長期金利は低下し、前週末とほぼ同水準で週を終えました。
欧州国債市場は、英国金利が低下した一方、ドイツ金利はほぼ横ばいとなりました。

投資環境見通し（2024年5月）

長期金利は、米国では高止まり、欧州（ドイツ）ではレンジ内で推移

米国：インフレ率の下げ止まりを受けてインフレの粘着性に対する警戒感が広がる中、長期金利は高止まりで推移するとみています。ただ、これまでの長期金利上昇によってすでに早期の利下げ観測は後退したとみられることから、長期金利のさらなる上昇余地は限定的とみています。

欧州：米国長期金利の高止まりがドイツ長期金利の上昇圧力につながる可能性はあります。しかし、ECB（欧州中央銀行）は6月に利下げを行うとの見方とともにその後の追加利下げの可能性が意識されることもあり、ドイツ長期金利はレンジ内で推移するとみています。

	5月10日	変動幅（騰落率）			
		前週比	1ヵ月前比	6ヵ月前比	1年前比
10年国債利回り（米国、%）（変動幅）	4.50	▲0.00	▲0.05	▲0.13	1.07
FTSE世界国債インデックス除く日本、円ベース(騰落率)	598.64	2.02%	2.26%	7.17%	15.38%

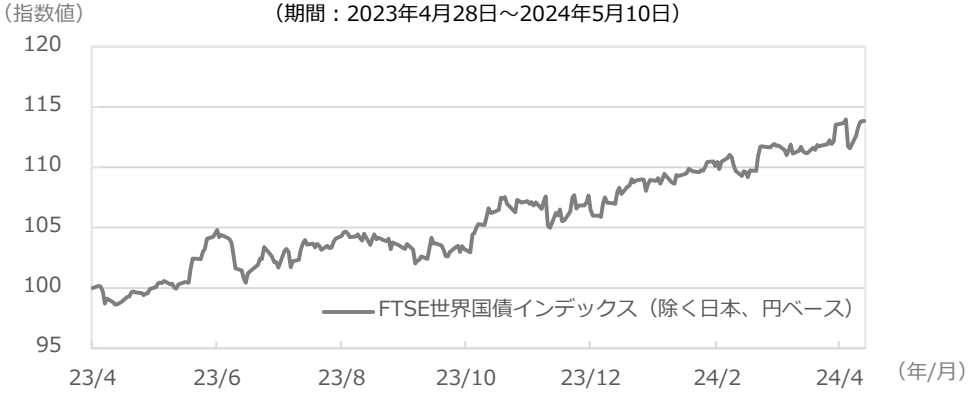
※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日(休日の場合は前営業日）までとします。
※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。
https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202405_outlook.pdf

主要国国債利回りの推移

（期間：2023年4月28日～2024年5月10日）

FTSE世界国債インデックスの推移

（期間：2023年4月28日～2024年5月10日）



※2023年4月28日の値を100として指数化
※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようにお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。https://www.myam.co.jp/market/report

明治安田アセットマネジメント

明治安田アセットマネジメント株式会社　金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第405号
加入協会：一般社団法人投資信託協会/一般社団法人日本投資顧問業協会